

『Figh & Life 2023年2月号 vol194』（2022年12月発売）

日本テコンドー協会（JTA）主催
第33回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会同等記録会
結果報道

題名 JTAテコンドー 蹴武型A級 3連覇女王が「中年の星」にリベンジを果たし復活優勝



19歳・鶴沢菜南、佐藤七海にリベンジ
OVER60歳 戦い続ける男たち
山崎晴弘 青春は終わらない
ルールのない戦いに対する技と心
倉本成春が導く武学への道
JTAテコンドー 蹴武型A級
3連覇女王が“中年の星”にリベンジを果たし復活優勝
Fight & Life 格闘紀行:フィリピン編
フィリピンがやって来るのはこれから。
若者の興味はボクシングより、MMA
新極真会「第54回全日本空手道選手権大会」REVIEW
第7回世界ウエイト制中量級優勝
吉澤穂高

2022年10月22日（土）横浜武道館開催された第33回全日本FT選手権大会同等記録会の結果が『Figh & Life 2023年2月号 vol194』に掲載されました。

A級蹴武型のエピソードを中心に、
全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会同等記録会種目のB級蹴武型、団体戦型、B級男子組手結果、
蹴美（シュウビ→華麗で美しく力強い蹴り）の蹴り技の写真（梅北徳彦撮影）、
福島良菜（福岡筑紫野TC、小1入門、国立熊本大学工学部学生）の踵落とし蹴り、
伊藤岳陽（名古屋天白TC、小2入門、国立愛知教育大学学生）の横蹴り、
相良典隆（九州テコンドー連盟技術部長、鹿児島曾於TC、鹿児島県教頭資格を有する美術教員）の
ピカピカ眩しかった飛び横蹴りが掲載されています。